

中核市について理解を深める

中核市移行検討講演会

1月23日 ラ・ホール富士

中核市とは、規模や能力が比較的大きな都市の事務権限を強化し、住民に身近な自治体が事務を行うことを目的にした制度です。富士市は中核市へ移行する要件を満たしていることから、中核市への移行を検討するための講演会を開催しました。

講演会では、これまでの検討状況の報告や、県地方分権・大都市制度担当理事の山梨秀樹さんによる講演が行われ、出席者は中核市移行に伴うメリットや課題などについて理解を深めました。



▲「これからの地方自治と中核市」と題して行われた講演